



令和4年度

多北高 FRH 通信 第08号

令和4年8月16日(火)
多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

全日本高校教育模擬国連 (AJEMUN) その1

8月6日(水)、7日(日)の2日間、東京で上記大会が実施されました。模擬国連とは、参加する学生が各国の大使になりきり、実際の国連の会議を模して設定された議題を通し、国際関係や平和について考える活動です。会議に臨む際には、大使として割り振られた国に関して徹底的に調査するだけでなく、参加する他国の状況も把握します。演説で自国の状況を述べたり、国益を損なわないように他国の大使と議論しながら、決議文書の作成を目指します。

本校からは、2組で4人の大使が参加しました。

<大会概要>

1. 会議設定

議題：森林問題 第6回国連環境総会

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

議場：A 議場（一般対面形式）、B 議場（一般対面形式）、C 議場（一般オンライン形式）

D 議場（初心者対面形式）、E 議場（初心者対面形式）、F 議場（初心者オンライン形式）

※本校からの参加者は、A 議場で Egypt 大使、B 議場で Peru 大使を務めた。

2. スケジュール

8月6日(土) 第1日目	8月7日(日) 第2日目
開会式(基調講演、挨拶)	各議場へ入場
各議場へ移動	会議開始
会議開始	昼食
昼食(各議場ごと)	DR(決議文書)提出
WP(ワーキングペーパー)提出	投票
会議終了	会議終了
諸連絡	閉会式(表彰・講評)

3. 使用言語

公式討議(モデ) / 非公式討議(アンモデ) / 文書(WP・DRとも) すべて日本語

<大会の様子>



会場



議場のあるカルチャー棟



議場入り口



検温所を通過して受付へ



開始前からメモの準備



運営スタッフの高校生



提案をする大使



アンモデ移行後



グルーピングに向け案を交換し合う